

## 公民館運営審議会 会議概要

1	審議会名	令和6年度 第1回安曇野市公民館運営審議会
2	日時	令和6年5月10日 午後1時30分から
3	会場	安曇野市役所 大会議室
4	出席者	羽重委員、安藤委員、中澤委員、神谷委員、望月芳雄委員、大内委員、 鈴木委員、青柳委員、高橋委員、一志委員、青木委員、望月みどり委員
5	市側出席者	洞教育部長、中央公民館二木館長、豊科公民館臼井館長、 三郷公民館藤松館長、堀金公民館山田館長、明科公民館安井館長、 中央公民館大蔵、中央公民館小笠原
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	令和6年5月29日

### 協 議 事 項 等

#### 会議の概要

- 1 開 会 二木中央公民館長
- 2 あいさつ 洞教育部長
- 3 自己紹介
- 4 安曇野市公民館運営審議会について 事務局説明
- 5 協議事項  
(1) 会長及び副会長の選出について  
(2) 令和6年度公民館事業計画について
- 6 そ の 他
- 7 閉 会 高橋副会長

#### 協議事項

- (1) 会長及び副会長の選出について  
会長：羽重委員、副会長：高橋委員を選任
- (2) 令和6年度公民館事業計画について  
事業計画を、各公民館長が説明

#### 【委員】

中央公民館の理念について、5年度と違いはあるか。

#### 【事務局】

5年度と同様ではあるが、コロナ禍が明けて、積極的に事業に取り組みたい。

#### 【委員】

地区公民館補助金予算とマンパワーについて、5年度と比較してどうか。

#### 【事務局】

地区公民館活動補助金は、5年度と同額。地区公民館建設補助金については、3地区からの要望にあわせて予算計上。運動会交付金については、豊科・三郷・堀金地域で実施予定分を計上しております。

マンパワー、職員数としては社会教育係1名減であり、業務分担を見直して対応する。

#### 【委員】

1名減員は公民館事業をサポートするのに影響が大きいと思われる。市の生涯学習に対する姿勢を問いたい。

#### 【事務局】

ご意見伺いましたので、地域活動をサポートできるよう考える。

#### 【事務局】

公民館長は全員継続であり、異動は係長1名だけ。継続性は確保されているので、前向きに考えたい。

**【委員】**

豊科の吉野地区は、宅地化が進み子どもが非常に多くなった。公民館事業や育成会事業で手が足りず、うれしい悲鳴ではあるが、大変な現状。

**【事務局】**

区やPTAと連携することが課題。

**【事務局】**

地区公民館のスマホ教室について、豊科公民館との連携を考えている。一つの団体にこだわらず、広く声をかけ、一緒に盛り上げていただきたい。

**【委員】**

育成会、児童会だけでできないことは、公民館と一緒に。公民館だけでなく、福祉部とは事業内容的に連携してやっていけるとしており、社協や日赤ともつながれる。

**【委員】**

質問と要望が何点か。

1. 三郷運動会の中断と復活について伺いたい。
2. 堀金駅伝大会について、内容を変更しながらも実施されている。継続を望む。
3. 明科いいまちサロンでは、地域課題の話などもされているか。
4. 選挙権年齢の引き下げに伴い、公民館でも投票率アップの取り組みの検討を望む。

**【事務局】**

コロナ禍での中断は、世の中の動きに応じたものであった。

復活は困難で、実行委員で検討した。課題として、地区対抗戦で頭割りでは人が集まらないこと。また、何年も同じ種目で魅力がないことがあった。

気軽に参加できること、みんなでつくること、地区の負担を軽減すること、これらを改善方針として計画した。

中断の影響で物品の置き場所や段取りの不明があったが、地区のベテランの力で運営できた。

**【事務局】**

明科をいい町にしようという目的を持った皆さんが集まったのが始まり。最近では明科駅再開発について市や議員の話を聞き、ベンチ設営などの要望を挙げた。

**【事務局】**

二十歳の集いの参加者に、リーフレットを配布している。投票所が地区の公民館となる場合が多いので、何ができるのか考え、選挙管理委員会にも話をしたい。